



## 新人紹介

### 高松協同病院の

### 新しい仲間をご紹介します！！

①お名前 ②職種 ③出身地 ④趣味 ⑤特技



- ① 池田千恵 (いけだ ちえ)
- ② 理学療法士
- ③ 香川県 東かがわ市
- ④ 書道、食べること
- ⑤ 書道

一日でも早く現場に慣れたいです。しかし、少し不安もあり、またご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、自分にできることを精一杯頑張ります。ご指導のほどよろしくお願ひいたします。



- ① 伊丹修平 (いたみ しゅうへい)
- ② 作業療法士
- ③ 香川県 高松市
- ④ 釣り、サッカー
- ⑤ 釣り

これから作業療法士として働かせて頂く上で「その人らしさ」を引き出せる作業療法士を目指していきたいです。そのために、人を総合的にみる力、その人を好きになること、そして笑顔であることを大切にしていきたいです。



- ① 岩佐沙緒里 (いわさ さおり)
- ② 事務
- ③ 香川県 高松市
- ④ ウォーキング
- ⑤ テニス

3月よりこちらの病院でお世話になっています。事務方として病院業務が円滑に進むよう頑張っていきたいと思ひますのでよろしくお願ひします。



- ① 亀井絵理 (かめい えり)
- ② 言語聴覚士
- ③ 香川県 多度津町
- ④ 音楽を聴くこと、友達と遊ぶこと
- ⑤ テニスをすること

4月から社会人になったばかりなので分からない事も沢山ありますが、仕事内容を早く覚えていきたいです。一人前の言語聴覚士になれるよう日々努力して参りたいと思ひます。“明るく笑顔”をモットーに頑張ります。



- ① 芝野知花 (しばの ちか)
- ② 理学療法士
- ③ 香川県 高松市
- ④ バレーボール、食べること
- ⑤ バレーボール

これから理学療法士として働かせていただくことに不安もありますが、患者様に信頼していただけるよう一生懸命頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひします。



- ① 相馬都 (そうま みやこ)
- ② 事務
- ③ 香川県 高松市
- ④ 読書、ピアノ演奏
- ⑤ 旅先でおいしいお菓子を見つけること

今年から医事課に配属となりました、相馬都と申します。社会人1年目、期待と不安でいっぱいですが、利用者一人ひとりの心に寄り添う事務職員を目指して頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



- ① 湊谷真也 (みなとだに しんや)
- ② 作業療法士
- ③ 香川県 高松市
- ④ 旅行、スノーボード、バイク、ラグビー
- ⑤ ラグビーのコンバージョンキック

前職は接客と調理業務を経験しました。前職と畑違いの仕事ですが、人と接するという点は同じだと思ひるので、経験した事を生かせるように精一杯がんばりたいと思ひます。



- ① 向井大輝 (むかい たいき)
- ② 理学療法士
- ③ 香川県 善通寺市
- ④ ボルダリング、筋トレ
- ⑤ 運動

私は今後、患者様が安全に笑顔で暮らしていくために必要になるものを考えながら仕事に努めていきたいです。そのために先輩方からのご指導や自分での勉強、患者様との会話などを大事にしていきたいです。

## 香川民医連学術運動交流集会

2017年2月26日香川医療生協、かがわ保健企画、ヘルスコープ香川の各法人合同で全職種の症例発表交流会が行われました。参加者223名、37演題が発表されました。

組合員さんとともに地域包括ケアの推進で居場所づくりを行っている報告や、病院薬局から訪問診療に同行し、薬が自己管理できていない患者さんへ残薬整理とともに、本人やご家族にも指導を行い改善した事例では、他の施設や医療機関、保険薬局とも連携して重複薬の削減に苦慮した報告。高松協同病院の回復期リハビリテーション病棟と歯科連携では、院内に歯科衛生士を配置し「しっかり噛める＝食べられる」として栄養状態の改善や肺炎予防、かみ合わせによりリハビリが推進できるなど、多くの活動が共有されました。



## 香川民医連リハ学会

2017年2月18日にホテルパールガーデンにて、第11回香川県民主医療機関連合会リハビリテーション部会県連リハ学会が開催されました。今年も急性期・回復期・維持期の各視点から10演題が集まりました。参加人数も59名の参加者が集まり、各々の視点から活発な質疑応答が飛び交いました。日々の仕事の成果を、このような場で発表することで仕事のやりがいを持つことができ、また、聞き手はこれからの仕事に対していい刺激を受けることが出来ました。来年も、第12回のリハビリテーション部会県連リハ学会が開催される予定です。

県連学術部のみなさんと良い学会ができるよう力を合わせてがんばっていきたくと思います。



## 総看護師長交代のお知らせ

2017年4月1日より、横山具未子総看護師長の後任として総看護師長に就任致しました福家 妙子と申します。

回復期リハビリテーション病院である当院では、患者様・利用者様が在宅復帰に向けてあるいは在宅生活を送りながら、熱心にリハビリに取り組まれています。その笑顔や頑張る姿が私たちの励みにもなっています。「あなたの笑顔が、私たちの喜びです」という病院の目的理念に基づいて、多職種職員の皆さんとともに前向きに進んでいます。

切れ目なく顔の見える連携で患者様、利用者様の心に寄り添うチーム医療を提供できるように病院一体となって邁進してまいります。今後ともよろしくお願い致します。



# 症例紹介

## ～歯科衛生士の取り組み～

昨年10月より歯科衛生士が2名病棟配属になり、病棟での歯科衛生士の取り組みについて紹介させていただきます。

歯科衛生士の病棟配属の意義として…

- ①患者さん、ご家族、スタッフへ歯磨きの定着、正しい口腔ケアの実践指導が日常的に行え、口腔環境の改善が「おいしく食べること」へつながること。
- ②咬み合わせの安定が体幹の安定や瞬発力の発揮に貢献し、リハビリ効果を上げること。
- ③誤嚥性肺炎や糖尿病の予防につながること。
- ④退棟時に、ケアマネや在宅サービスの方へ口腔環境維持の情報発信がしやすいこと。などが挙げられます。



入院患者様のAさんは、下顎義歯が半分破折したまま長期使用していたため、上手く噛めず、言葉も聞き取り難い状態でした。入院中、法人内歯科との連携で義歯を新しく作製。その後、義歯も安定、食事の形態も全粥・軟菜から常形態へ変更し、栄養状態の改善、維持が図れると共に顔貌の改善、発語も明瞭になりました。

今後の課題として、まず「自分の口の中」に興味を持ってもらうことから始めて、入院中に正しい歯磨き習慣を身につけてもらうことがあげられます。退院後も歯磨きの習慣化や定期的な歯科受診の継続へ繋げるため、患者さん、ご家族はもちろん、スタッフにも指導し、啓蒙していきたいです。



医科歯科介入前後では別人の様に表情も生き生きとしてきました。

## ～調理訓練の効果～

「みんなとまたご飯作ったり、カラオケしたりしたいなあ」



日常的に近所づきあいがあり、料理が趣味であったBさん。入院中の調理訓練では、美味しい料理をたくさん作っていただきました。その間も「家では〇〇さんといなりを作ったんや～」など、たくさんのお話をしてくれました。

写真は入院してから初めて家に帰る時の写真です。同行した私にも、後ろ姿で楽しみにしているのが伝わってきました。

身体機能は高く、目指す目標もはっきりとしていたBさんでしたが、独居生活であることがこんなにも退院に影響してくるのかと感じました。入院中も転倒があったり、薬の飲み忘れがあったりと独居生活に戻るにはたくさんの課題がありました。しかし、身の周りの動作練習や歩行練習をはじめ、調理訓練など反復して色々な練習を行い、家族様・隣人の協力や訪問リハビリやヘルパー、デイなどのサービスを活用することで、安全に自宅へ退院することができました。

年末であったこともあり退院してすぐに、忘年会や新年会にも積極的に参加され、カラオケにも参加できているようです。また、訪問リハビリでは、スタッフに美味しい手料理を振る舞って下さっているそうです。



## 通所リハビリテーションより

### ●通所リハビリテーション新体制のお知らせ

2017年1月より、通所リハビリテーション科科長に就任しました、辻本裕紀です。これまで訪問系サービスに従事し、通所系サービスの経験は殆どないため、日々勉強させて頂いています。これまでの在宅の経験を生かしたサービスを提供できるように、職員・利用者とともに創り上げていきたいと思ひます。

科長 辻本裕紀



安心して暮らせる為の役割の一つとしての在宅支援や質の高い介護を目指してみんなから愛される通所リハビリテーションにしたいと思ひます。まだまだ至らない部分もあると思ひますがこれからもよろしくお願ひします。

主任 久保健司

新体制で頑張っていきます。ご迷惑おかけすることもあるかと思ひますが、今後ともよろしくお願ひいたします。

## 訪問リハビリテーションより

新しい年度になりました。協同病院訪問リハビリ科も新しくメンバーが入れ替わり新体制での運営となります。

訪問リハビリでは、障害を持って退院された患者様の自宅での生活支援や指導、また自宅生活での動作の練習やQOLの向上、その人らしく在宅で長く生活したい方への支援など、幅広いリハビリサービスの提供に取り組んでいければと思ひております。

今年度は質の高いサービスの提供と地域の皆さまに笑顔と健康を提供できるような活動を行っていきたくと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



## 介護支援センター協同より

高松市では、平成28年10月から新しい総合事業が段階的に実施され、介護予防サービスの「訪問介護」と「通所介護」が、新しい総合事業の「**介護予防・生活支援サービス事業**」に移行していきます。

### 【介護予防・生活支援サービス事業について】

高松市独自のサービスで、①現行の予防サービスに加え、②緩和した基準によるサービス、③住民主体によるサービス、④短期予防集中サービスが創設されました。

下記の方が利用できます。

○要支援1.2と認定された人

○基本チェックリストの結果、事業対象者と判定された人

(基本チェックリストとは厚生労働省の定めた25の質問項目により生活機能の低下を判定するものです)

詳しくは、当事業所またはお住まいの地区を担当する地域包括支援センターへご相談ください。

